

第4回神奈川県渋滞ボトルネック検討WG

議事概要

1. 日時 平成30年12月5日(水) 10:00~11:30

2. 場所 横浜国道事務所 2階 大会議室A B

3. 出席者 (代): 代理出席

大江 真弘 (関東地方整備局 横浜国道事務所長) [座長]
山口 仁(代) (関東地方整備局 川崎国道事務所 副所長)
宮坂 広志(代) (関東地方整備局 相武国道事務所 副所長)
松實 崇博 (関東地方整備局 道路部 道路計画第一課長)
高橋 哲(代) (関東地方整備局 道路部 道路計画第二課長補佐)
本村 信一郎 (関東地方整備局 道路部 計画調整課長)
【欠席】 (関東地方整備局 企画部 広域計画課長)
松下 昇(代) (神奈川県警察本部 交通部 交通規制課 規制官)
中丸 博史(代) (神奈川県 県土整備局 道路部 道路企画課 副課長)
清水 裕之 (横浜市 道路局 計画調整部 事業推進課長)
岡 靖之 (横浜市 道路局 横浜環状道路調整課長)
山本 豊(代) (川崎市 建設緑政局 総務部 企画課長補佐)
野村 博和 (川崎市 建設緑政局 広域道路整備室 担当課長)
高木 理史(代) (相模原市 都市建設局 道路部 道路計画課 担当課長)
伊原 泰之 (中日本高速道路(株) 東京支社 総務企画部
企画調整チームリーダー)
山本 隆 (中日本高速道路(株) 東京支社 保全・サービス事業部
交通技術チームリーダー)
笹森 靖史(代) (東日本高速道路(株) 関東支社 総合企画部 総合企画課長代理)
佐藤 雄彦 (東日本高速道路(株) 関東支社 京浜管理事務所長)
上田 俊也 (東日本高速道路(株) 関東支社 横浜工事事務所長)
【欠席】 (首都高速道路(株) 計画・環境部 計画調整課長)
水野 高幸(代) (首都高速道路(株) 計画・環境部 都市環境創造課 担当課長)
川野 祥弘(代) (首都高速道路(株) 計画・環境部 快適走行推進課 課長代理)

4. 議事

(1) 挨拶
・ 関東地方整備局 横浜国道事務所長

(2) 審議
1) 運営規則(案)について
2) 国道1号の渋滞対策の推進
3) 横浜新道、第三京浜の渋滞対策
4) 県央~横浜都心部周辺の交通の状況等について

<委員からの主な意見等>

■神奈川県渋滞ボトルネック検討ワーキンググループ運営規則について（案）

- 川崎国道事務所長、相武国道事務所長、相模原市 都市建設局 道路部 道路計画課長、首都高速道路(株) 計画・環境部 計画調整課長、首都高速道路(株) 計画・環境部 都市環境創造課長、首都高速道路(株) 計画・環境部 快適走行推進課長を委員に追加する。

■国道1号の渋滞対策の推進について

- 戸塚警察署交差点の周辺状況や交通状況などについて整理するとともに、現在検討している立体化の構造のイメージ案を示し、今後地元等への説明や意見聴取を行っていくことについて、確認した。
- その他の交差点における渋滞対策について、対策済み箇所の整備効果を示すとともに、現在検討している対策の概要を説明し、今後の方針について確認した。

■横浜新道、第三京浜の渋滞対策について

- 渋滞対策の進捗状況等について、確認した。

■県央～横浜都心部周辺の交通の状況等について

- 事業中路線の開通後の交通状況等を考慮しつつ、県央～横浜都心部周辺の交通負荷軽減について、引き続き検討を行うこと確認した。
- 現在事業中である新東名や圏央道が完成した後の交通の処理が課題になると考えられるため、新東名の延伸などの将来構想についても議論を進めてほしい旨の意見があった。

■まとめ

- 今後も引き続き、神奈川県内の渋滞対策について、検討の進捗状況を関係者と共有しつつ、関係機関との調整や設計、工事等を進めていく。

以上